



安中市都市計画・「道の駅」の設置について

いけ しま とし あき
池島利明 (新風新政会)

新駅周辺の用途地域の指定と開発について

問 現在の開発予定計画や課題は。

答 (まちづくり部長) 新駅予定地周辺には近隣商業地域を指定する取り組みを進めています。この取り組みに合わせて、新駅を中心とする地域には、農業との調和を図りながら、利便性が高く、安全で魅力的な市街地整備を検討していきます。課題としては、用途地域指定に関する農政部局との調整に多くの時間と労力を要することが挙げられます。

公共交通の市内全域への展開事業について

問 新駅設置による公共交通への今後の取り組みは。

答 (まちづくり部長) 新駅には駅前広場を設け、多様な交通手段を接続する交通結節点とすることが考えられます。また、地域公共交通計画の策定の中で、公共交通の市内全域への展開と、誰もが利用しやすく持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指していきます。

長期未着手路線の現状及び新規計画予定について

問 長期未着手路線の現状とその見直しは。

答 (まちづくり部長) もっとも古いものは、昭和39年に都市計画が決定されています。令和6年度からの3年間で、長期未着手となっている路線の見直しに取り組みます。

事業者への市の方針を加味した要望について

問 道の駅の基本構想の取り組みの中で、市の方針をどう盛り込み要望していくのか。

答 (みりょく創出部長) 観光を加速することを目的として、多くの歴史遺産施設との連携を図っていきたくと考えます。基本構想策定検討委員会において、基本的な整備方針を決定していきます。

その他、都市計画道路の新規計画予定、道の駅の基本構想策定事業者の選定方法などについて質問しました。



がん予防と検診の推進・子育て支援・安全対策について

なが しま よう こ
長嶋陽子 (公明党)

子宮頸がん (HPV) ワクチンについて

問 本年度から、9価ワクチンも定期接種の対象となったが、効果はどうか。

答 (保健福祉部長) ヒトパピローマウイルス (HPV) にはいくつかの型があり、9価ワクチンは、このうち9種類のHPVの感染を防ぐワクチンで、子宮頸がんの原因の80~90%を占める7種類のHPVによる感染を予防することができます。

問 9価ワクチンを含めた最新の情報提供は大事で、接種への重要な検討材料となる。すでに、個別通知した中学1年生以外の未接種である対象者にも個別通知する必要があると考えるが、どうか。

答 (保健福祉部長) 現在、個別で通知していませんが、接種勧奨再開後、子宮頸がんワクチン接種者は増加傾向にありますので引き続き9価ワクチンを含めた情報提供について広報等で周知啓蒙を図っていきます。

病児保育について

問 市内病院における病児保育実施の考えは。

答 (公立碓氷病院事務部長) 公立碓氷病院での開設に向け、調査研究しています。令和7年度末の開設を目標に進めていきます。

自転車ヘルメット着用について

問 ヘルメット購入費の補助について考えは。

答 (総務部長) 自転車利用と事故の多い年代、着用状況を踏まえ必要性について検討し適切に対応していきます。

その他、婦人科検診について質問しました。



道路交通法改正に伴い努力義務となったヘルメットの着用